

2019年12月10日

**「SDGs外貨定期預金」の取り扱い開始について**  
**～台風被害の復興支援およびSDGs推進に資する取り組みへの寄附～**

コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（代表取締役頭取 大矢 恭好）は、台風被害の復興と持続可能な社会の発展に向けて、「SDGs外貨定期預金」の取り扱いを開始しましたのでお知らせします。

SDGs外貨定期預金は、お客さまが作成した「自動継続外貨定期預金」の金利0.3%相当額と横浜銀行からの同額を合わせて合計0.6%の金利相当額を、横浜銀行が寄附する仕組みの商品です。12月30日までの取り扱い分は、台風第19号で被災された皆さまの支援に役立てていただくため、神奈川県を通じて寄附します。2020年1月以降の取り扱い分は、SDGs推進に資する取り組みをおこなう神奈川県の関連5団体に寄附します。（※1）

神奈川県と横浜銀行は、2018年12月に「SDGs推進に係る連携と協力に関する協定」を締結し、地域経済を担う県内中小企業への経営アドバイス・情報提供や神奈川県との協働施策を進めており、SDGs外貨定期預金はこの取り組みの一つです。

横浜銀行はこれまでに、被災されたお客さまの支援として、全店への緊急相談窓口の設置や、お取引先ごとの被害状況や業績影響の把握、資金繰り支援などをおこなってきました。長期化する復旧への対応や継続的な復興支援のため、今後も新たな施策や商品などを随時検討していきます。（※2）

（※1）【別紙1：寄附先について（5団体）】を参照ください。

（※2）【別紙2：横浜銀行の災害復興支援の取り組み】を参照ください。

**【寄附の概要】**

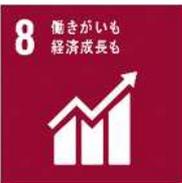
寄 附 額	お客さまと横浜銀行の合計で金利0.6%相当額
寄 附 先	<2019年12月30日まで> 神奈川県を通じた義援金（台風第19号で被災された皆さまの支援）
	<2020年1月以降> ・公益財団法人かながわ海岸美化財団 ・公益社団法人神奈川県シルバー人材センター連合会 ・公益財団法人かながわ健康財団 ・職業訓練法人神奈川能力開発センター ・公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）

本件に関する照会先（報道関係）

以上

横浜銀行 総合企画部広報室 TEL:045-225-1141

【別紙1：寄附先について(5団体)】

寄付先	かながわSDGs取組方針のテーマ
公益財団法人 かながわ海岸美化財団	マイクロプラスチック問題への取組み   
公益社団法人 神奈川県シルバー人材センター連合会	地域コミュニティ機能の再生・強化   
公益財団法人 かながわ健康財団	健康寿命の延伸に向けた未病改善   
職業訓練法人 神奈川能力開発センター	とともに生きる社会づくり   
公益財団法人 地球環境戦略研究機関 (IGES)	エネルギーの地産地消   

## 【別紙2：横浜銀行の災害復興支援の取り組み】

### 1. 相談窓口

名称	設置場所	時期等	対象・内容
緊急金融窓口	・横浜銀行 全営業店	取扱中	台風15号、19号による被害を受けられたお客さま(個人・法人)への金融相談全般(個人ローン・事業資金等)を、全営業店にて受付
経営相談会 (よろず相談)	箱根町役場 (小田原箱根商工会議所)	10月31日 11月8日 11月29日 に実施済	台風被害による困りごとをワンストップで相談できる経営相談会を、小田原箱根商工会議所にアドバイスし、箱根町役場にて開催 資金繰り、雇用の維持、事業継続、法律、助成金等の相談を、金融機関、税理士、社労士、弁護士等が対応。なお、融資相談は会議所と保証協会が受け付け、当行を初め各金融機関と連携する仕組み

### 2. 制度融資・補助金等

種類	名称	時期等	対象・内容等
制度融資	・神奈川県 台風15号19号特別支援融資 ・横浜市 台風第15号対策特別資金 ・川崎市災害対策資金	取扱中	台風15号、19号による事業設備等の直接被害、売上減少等の間接被害により必要となる設備資金、運転資金の制度融資の取扱い
復旧補助金 つなぎ融資等	横浜市 被災中小企業復旧支援補助金 支給までのつなぎ融資	取扱中	被災中小企業復旧支援補助金支給までに必要となる資金をプロパー融資にて個別に支援

### 3. 復興支援ファンド、預金、リース等

種類	名称	時期等	対象・内容等
復興支援ファンド	台風等被害広域支援復興支援ファンド (仮称)	2020年 1～2月	地域経済活性化支援機構と被災地域の金融機関が組成予定の台風等被害広域支援復興支援ファンド(仮称)への参加を検討
復興支援預金	SDGs外貨定期預金 「復興支援寄附型」	12月10日 開始	台風19号で被害に遭われた方々の早期生活再建支援のため、外貨定期預金の0.6%相当額を災害義援金として寄付するもの (災害義援金としての寄付は2019年12月に限定し、1月以降は神奈川県SDGs達成に向けて取り組む5団体に寄附)
復興支援リース	被災物件再調達リース (浜銀ファイナンス)	取扱中	おもに台風15号により金沢区工業団地内での設備に損害が発生した法人のお客さまを対象に、被災設備再調達のリース料支払について、特別金利の適用と最長24ヶ月据え置き措置

### 4. 自然災害時特約付き商品

種類	名称	時期等	対象・内容等
事業資金	震災時元本免除特約付き融資	検討中	あらかじめ設定した観測地点において、一定レベルの地震を観測した場合、借入の元本を免除する法人のお客さま向け融資商品(検討中)
住宅ローン	自然災害時支援特約付住宅ローン	取扱済 検討中	地震、津波、噴火により融資対象の建物が全壊した場合、建物残高の50%を免除する住宅ローン 水害、風災、雪害、落雷等により全壊、大規模損壊、半壊、一部損壊を被った場合、一定期間の約定返済を免除する住宅ローン(検討中)

## 5. 復興支援イベント、プロモーション

種類	名称	時期等	対象・内容等
復興支援イベント	「食」の合同商談会 in YOKOHAMA (横浜銀行・千葉銀行・山梨中央銀行)	2020年 2月	「食」に関わる法人のお客さまの販路拡大・営業面での支援を目的に、商談会を3行合同で開催予定
	千葉横浜サイクルロード企画	2020年 3月	台風15号、台風19号により被災した千葉県、神奈川県への復興支援を目的に、房総半島・三浦半島を東京湾フェリーを介しサイクルロードで結び、両県の土産物を販売。売上代金一部を寄附するイベントを予定
復興支援 プロモーション	・横浜銀行アプリ、SNS発信 ・横浜銀行ATM プロモーション	取扱中	当行のSNS上に、地域をプロモーションする画像を投稿 当行ATM画面に地域をプロモーションする画像を表示し、関心のあるお客さまの登録住所あてにパンフレットやクーポン券を送付

## 6. 災害義援金寄附

種類	名称	時期等	対象・内容等
災害義援金寄附	・横浜銀行 ・横浜銀行グループ従業員等	11～12月	台風第19号により、甚大な被害が生じていることから、横浜銀行より災害義援金として10百万円を拠出(支払先は神奈川県) また、当行グループ行員・社員等による義援金募集を実施中

## 7. その他

種類	名称	時期等	対象・内容等
避難場所	横浜銀行大和総合グランド (神奈川県大和市草柳1丁目22-22)	指定済	大和市自治会(草柳)の広域避難場所として指定